

■松旭齋天一 奇術師。維新で到来した西洋奇術に独自の工夫を加え、江戸の手妻を革新して、第一人者となった。

しょうきよくさいてんいち

ペリー来航・1853＝ 福井藩家老の家臣牧野海平の第八子ながら初の男子に生まれる。幼名は八之助。

祖父牧野十良三郎が多芸多才で地方都市にあって桁はずれの文化人という環境に育ち、

五ヶ国条約・1858＝ 5歳：狼藉事件を起こした父が主家を追われたため、

桜田門外変・1860＝ 7歳：両親・叔父家族らと父の末弟唯阿上人が住職つとめる四国鳴門の西光寺に身を寄せ、

遣欧使節・・1861＝ 8歳：母が過労のため急死、

生麦事件・・1862＝ 9歳：叔父家族らと一緒に、向かいの島の昌住寺で出家、

1863＝10歳：父も死去してしまう。この間、密教の行者の詐術に興味を持ち、

禁門の変・・1864＝11歳：自分で火伏せの術して失敗したほか、悪戯を繰り返して、西光寺に戻されるが、

明治維新・・1868＝15歳：ついに勘当され、カスリ坊主となって全国を徘徊、お経をあげて感心されたのを機にお礼参りにと淡路に戻ったところ、知己の芸人に出会ってその厄介になるうち、元異人妻と所帯もって土佐に出、かつて覚えた剣伏せの術をするや連日大入り、手品師からも習って、一座を構え四国巡業、
戊辰戦争終・1869＝16歳：和歌山に渡って興行していた時、火渡りの芸に失敗して大火傷、妻も家出してしまう。
廃藩置県・・1871＝18歳：回復すると、大阪に出て興行街を見て回るうち、大物手品師養老瀧翁斎の芸に圧倒され、吉田菊五郎の水芸にも刺激され、ともに弟子入り願うも各違いで、結局音羽斎に入門、瀧寿斎と名乗り、
学問のすすめ1872＝19歳：舞台作法を一から学び、手妻とくに水芸を身につけて行く。

明治6年政変 1873＝20歳：

三つの反乱・1876＝23歳：この年、唯阿上人が服部姓になる。修業を終え、**手妻一座を興し、千日前で興行しながら、水芸に磨きをかけて革新するとともに、興行師アメリカ人ジョネスに出会い西洋奇術を覚え、差別化に成功。**

大久保暗殺・1878＝25歳：ジョネスから海外巡業にも誘われるが、勘当の身でパスポートが得られないことから、唯阿上人に詫びを入れ、服部松旭と称し、**ジョネスからも独立し、**

・・・・・1880＝27歳：連日舞台を見に来ていた没落した旧彦根藩士の娘梅乃を見染めて結婚、***理想的な妻を得た上、西洋奇術師の看板掲げ、イギリスからの帰朝興行と銘打って大当たり、帰天斎正一の舞台見てその凄さに衝撃受け、なんとか近づいて芸を学ぶとともに、その名にも憧れて、松旭斎天一と改名。**

明治14年政変1881＝28歳：尊敬したもう一人の手妻師中村一登久から**水芸装置一式を譲られる幸運もあり、**

新体詩抄・・1882＝29歳：徳島興行中に魚屋の子勝二を養子にとり、天二と名付け後継にして行く。

秩父事件・・1884＝31歳：京都興行で火薬調合中に爆発興し再び大火傷。梅乃の兄幸太郎を三顧の礼をもって一座に迎え、

以後、梅乃は次々子を産むも芸人世界から隔絶して育てる。

国民之友始・1887＝34歳：さらに幸太郎の義兄山田恭太郎も加わる。

初の対等条約1888＝35歳：***全て独自の芸にまで磨き上げて、東京文楽座に進出、西洋奇術ブームのなか、第一人者になるに至り、**

帝国憲法発布1889＝36歳：東京に新居建てて移住。**出演依頼も殺到、皇后・皇太子やイギリス皇太子の御前披露をして、政財界の知**

遇を得、続く回向院興行では歌舞伎界をも席卷。さらに上海に渡って興行、

帝国議会始・1890＝37歳：漢口では、かの李鴻章まで見に来るほどで、中国の奇術師にも影響与える。

大津事件・・1891＝38歳：来日したロシア皇太子に披露する予定が大津事件で中止に。故郷福井に凱旋興行。**天皇に御前披露。**

以後、全国各地で公演、

日清戦争始・1894＝41歳：

日清戦争終・1895＝42歳：**日清戦争の戦勝に涌くなか、京都で開催された内国勲業博覧会に合わせた興行で大当たり。**

白馬会・・・1896＝43歳：福山で興行中、**美少女天勝が入座、たちまち一座の花形になって観客動員数を上げ、マンネリ化を救う。**

妻公認で座員の一人を妾にしていたが、愛情が天勝に移るに従い、妾や座員らの嫉妬が始まるも、

子規句歌革新1898＝45歳：

やがて妾が退座して、虐めもなくなり、天勝がナンバーツーに納まる。かねて気が合って親交していた川上音二郎にの欧米興行に触発され、**重厚なものに仕立て上げた日本伝統の水芸を武器に、**

田中正造直訴1901＝48歳：回顧録「改良手品」出版。一座を解散し、身内に絞った上で、**アメリカでの興行に出、当初は無視されるも、伊藤博文の訪米に際しての日本移民一同の歓迎の会で演じたことが契機に少しずつ広がり、やがてアメリカ人マネージャーと出会い、衝突するもお互いに理解して、以後、順調に各地を興行、そのマネージャーが去ってしまつて苦労するとともに、天勝の姉が結婚したり、天勝に妊娠させ中絶させてしまつたり、慣れない食肉の習慣と英語が話せないことなど多くのストレスを抱えながら、**

日露戦争始・1904＝51歳：**念願のヨーロッパに渡り、日露戦争勃発を契機に日本人への関心が高まったこともあって、ロンドン、ベルリンほかどこでも大好評、とくにパリでは天勝の人気のお陰もあって、日仏協会から勲章を贈られる。**

日露戦争終・1905＝52歳：***再びアメリカに戻ると、すっかり高名になっていて、殺到する依頼をこなしたのち、帰国。疲れもとれないうちに、全て持ち出しで、一世一代の斬新な{歌舞伎座}公演、ここで天勝が登場した途端観客の度肝を抜き、連日大入り満員。**

韓国反日暴動1907＝54歳：

アヲキ創刊・1908＝55歳：この年まで、全国から殺到する依頼を、'当たらざるは無し'といった状況でこなし、

伊藤博文暗殺1909＝56歳：台湾興行では、先住民にも熱狂的に迎えられる。そろそろマンネリという時に、

韓国併合・・1910＝57歳：ヨーロッパ興行以来イギリスで活躍していた天二が帰国、早速{新富座}で揃い踏み興行し連日大入り、以後、地方興行するうち、天勝と天二の確執が抜き差ししないものとなるとともに、天理教に凝りだしていたことを逆手に、妻に諭されて、天勝とも別居、病院で**直腸癌と診断され、**

大逆事件判決1911＝58歳：ついに**引退し、**

明治天皇没・1912＝59歳：**没した。**

現在も欧米の奇術書籍に名が記載されており、水芸は国内外で別格とされる。